



生徒が育つ学校の創造に向けて

R5 南陽市立宮内中学校

❖ 宮中生の良さをさらに伸ばしたい・・・

- 優しく、穏やかな心をもって、仲間や他人に接することができる。
- まじめで、前向きに物事をとらえて行動することができる。



❖ 自分の夢を叶えられるあり方生き方を目指させたい・・・

- ◎ 自立した人間として、大きく成長してほしい。
- 夢や希望が持てる近い将来が思い浮かべられるようにしたい。
- 生徒を学校・先生が育てるのではなく、生徒が学校という場で、先生や仲間、地域の方々とのかかわりを通して、自己を客観的に見つめ自律して自立できるようにしたい。



❖ 令和5年度 生徒とともに大事にしたい学校経営の重点キーワード！

「『考える・想像する』ことで、自らを律する」

- ・先行き不透明なこの時代を、他者とのかかわりを大事にしながら自立を促していく。
- ・そのためには、老若男女（先生も生徒も）を問わず、「考えること」「想像すること」を自らのあり方生き方の基盤に据えたい。
- ・さまざまな視点や角度から、物事を見つめ「考える」「想像する」ことを重ねることで、何らかの解決策や「ひらめき」が生まれるはず。その「ひらめき」を自他ともに幸せにつながるよう形にすることができるようになってほしい・・・。



「考える」+「想像する」=「ひらめき(ひらめく)」



❖ 令和5年度の主な取り組みとして・・・

- ① “ユメカナ手帳”の活用 = 自分の夢や希望を形にするためのツール
- ② “コグトレ・さがし算”の取組み = 認知能力を高め、自分の夢や希望を形にするためのツール
- ③ “Super Wednesday”の設定 = 生徒も先生も自分の夢や希望に向けた時間の創出（その1）
- ④ 毎月第4土曜・日曜は原則、部活動の通常練習を行いません。
= 生徒も先生も自分の夢や希望に向けた時間の創出（その2）
- ⑤ 部活動地域移行を踏まえ、部活動任意加入への柔軟な対応。

❖ 保護者の皆様をお願いしたいこと・・・

- ① SNSについて、ご家庭でのルールづくりや日頃の様子の把握をお願いいたします。
 - ・SNSトラブルの解決は、全国的に非常に困難な実態があります。また、SNSによる発信は、全て“デジタルタトゥー”となって、自分で消しても消されることがなくいつまでも残ってしまう現実を、ご家族で理解していかなければなりません。
- ② 部活動について、地域移行への対応やクラブチームでの活動をはじめ、心配なことや不安なこと等があれば、顧問や学級担任、教頭までご相談ください。
 - ・休養日の設定等、市や本校の部活動ガイドラインを遵守し、健全育成に努めましょう。
- ③ 学校生活・家庭生活を含め、お子様のことについて何でもご相談願います。
 - ・思春期真っただ中の生徒の心は、常に揺れ動いています。些細なことでも気になることがあれば、学年主任・学級担任・部顧問・教頭までご相談ください。

